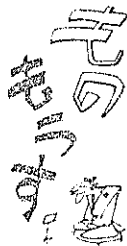


農民に 希望と光を

豊原瑞穂の国という名の日本
で米作りにいそむこと四十年、
狭い島国にひしめく同胞の胃袋を
満たすため、只ひたすら増産々々
と全力投球をつづけて
来たものである。その
かいあってか、同胞の
食い余った米が、つも
りつもって、遂にこれ
を保管する倉庫がない
程の余剰米ができた。



みなさんの声、意見をお寄せ
ください。
— 六百字以内 —

これにお手上げの政府
が、余った、困った、
金を出すからあまり米を作らない
ようとの有史以来の米へらし農政
を発表、そして昨年度これを実施
した。この米へらしの休耕や転作
が、果して政府が期待した程の戦
果が挙げたであろうか。本年も続

いて、この米へらしを行うそうだが、
本年は更に厳しく、奨励金も
色々もめていた様子であったが、
われわれ農民にとっては、頭の痛
い生産調整
の年になり
そうであ
る。
二年続き
の米価の据
え置き、米
の生産調
整、更に昨
年来のドサクサにまぎれ発表され
た米の統制撤廃、これには消費
者、生産者、全国民ひとしく、為
五郎以上アツと驚いたものであ
る。
こうして猫の目のように変わる日

本の農業も、この米へらし対策を
軸に大きな転換期を迎えたのであ
る。昭和元禄、三兆円ポナナスな
どのはなやかな声をよそに、政府
の吹きならす笛につられて、いく
ら踊りつづけても、ポナナスもな
ければ、退職金も出ない農民は、
農村に見切りをつけて、職を求め
て都会へ都会へと集中し、農民

の過疎化は、日ましにひどくな
る。
世の為政者の方々よ、転換期を
迎えた農業に、今後も老骨に鞭打
って命をかけるわれわれ農民に
も、夢と希望のもてる様な、きめ
の細かい農政を実施してもらいた
いと願うものである。

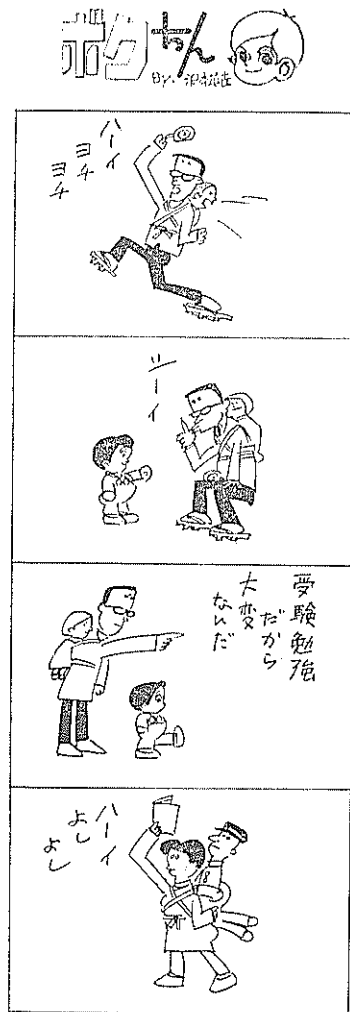
稲生 戸梶邦明

道交違反と青少年

わが国でも道交違反少年が一号
観察の三分の一を占めるようにな
っているが、自動車のお家元のア
メリカでも、道交事件が大問題に
なっている。

以下のドライバースト事故のもと
と、目の仇としている程、若年者
に事故が多い。いきおい、世間
では、裁判所の処分が甘さに非難の
声が高まっている。

少年裁判所としては設立以来の
伝統に従い厳罰にするが能ではな
いが、どういふ処分が再犯防止に
役立っているかという事は正確
にはわかっていない。そこでユタ
州の多年裁判所では、道交少年に
通常行なってきた四通りの処分、
つまり、罰金、運転教室通学命
令、運転制限、交通安全について
の作文についてその効果を調べて
みた。



対象として十六才の少年二百六
十名を拾い出し、四つの処分を平
等に割り当て一年間の道交違反再

小さな事故でもまず届け
警察の事故証明がなければ、
市民交通傷害保険金がもらえ
ません。

天行寺 岡崎俊一